

リスク管理の考え方

(論点7～8)

平成31年3月5日

中部地方整備局

視点1 水供給のリスク要因とその評価

- 論点1) 水供給のリスク要因として考慮すべき事象は何か。
- 論点2) それらのリスク要因は何に着目して評価すべきか。

視点2 水供給のリスク変動等の考え方

- 論点3) 複数のリスク要因の同時生起を考慮すべきか。
- 論点4) あるリスク要因の生起に伴う被害規模の潜在的な増大を考慮すべきか。
- 論点5) 気候変動に伴うリスク要因への影響を考慮すべきか。

視点3 水供給のリスク要因に対する対応の考え方

- 論点6) 水供給のリスク要因に対し、どのような目標で対応すべきか。
また、全ての地域で同じ目標とすべきか。
- 論点7) 水供給のリスク要因に対し、どのような施策で対応すべきか。
- 論点8) 水供給のリスク要因に対する施策は、何に留意し組み合わせるべきか。

第1回検討会で積み残しとなった論点7)と8)について意見交換

視点3 水供給のリスク要因に対する対応の考え方

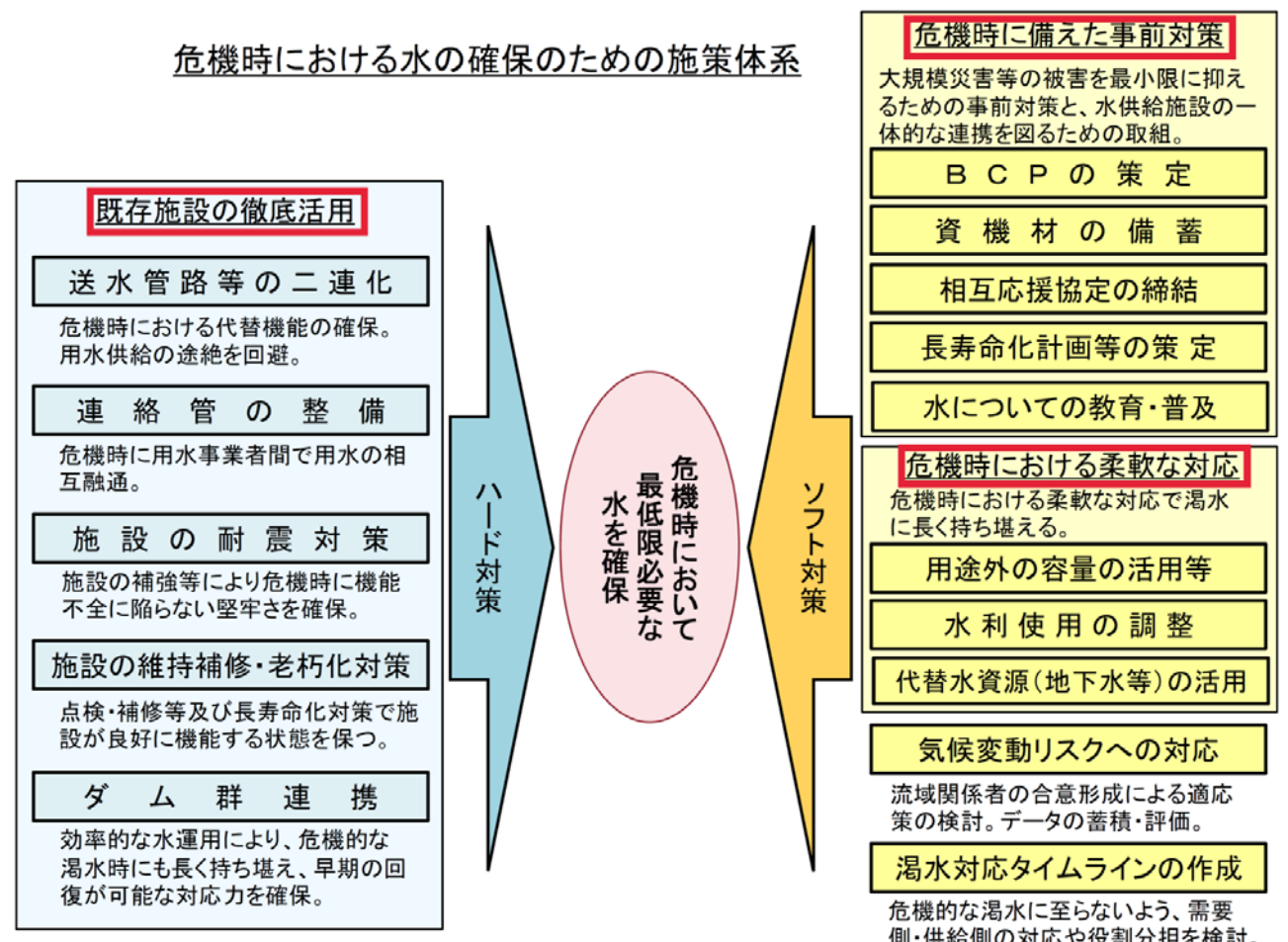
論点7) 水供給のリスク要因に対し、どのような施策で対応すべきか。

例)

■ 有効と考えられる施策

- 施設の二連化
- 複数水源の連結
- 耐震対策
- 老朽化対策
- 地域間連携（水系間連携）
- 用途間連携
- 代替水源の確保

危機時における水の確保のための施策体系



「リスク管理型の水の安定供給に向けた水資源開発基本計画のあり方について」答申の概要（抜粋）
 平成29年5月 国土審議会（資料2-2 P22の再掲）

視点3 水供給のリスク要因に対する対応の考え方

論点8) 水供給のリスク要因に対する施策は、何に留意し組み合わせるべきか。

例)

■ 施策の組合せにあたり留意すべきと考えられる事項

- リスク要因毎の影響範囲
- 複数のリスク要因が同時生起する可能性と影響範囲
- 老朽化や耐震化など計画的に進められている施策
- 施設での対応の限界（費用対効果）
- 地域間連携での対応の限界（時間、費用）

■ 施設（ハード）での対応が考えられるリスク要因

- 発生頻度や生起確率が大きいリスク要因
- 復旧までの時間が長期的なリスク要因
- 施設の計画的な修繕や改良（補強）、更新で対応できるリスク要因

■ 連携等（ソフト）での対応が考えられるリスク要因

- 発生頻度や生起確率が小さく復旧までの時間が短期的なリスク要因
- 近隣地域での水融通など対応が比較的容易なリスク要因